

製品名: Nup93 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14987**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	93kDa

抗原情報

遺伝子名	NUP93
別名	NUP93; KIAA0095; Nuclear pore complex protein Nup93; 93 kDa nucleoporin; Nucleoporin Nup93
遺伝子 ID	9688.0
SwissProt ID	Q8N1F7
免疫原	抗血清はヒト NUP93 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

背景

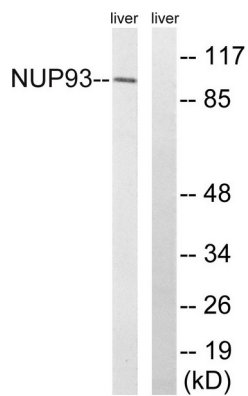
機能: 核膜孔複合体の一部。核膜孔の正しい組み立てに必要。類似性: 核膜孔相互作用成分 (NIC) ファミリーに属する。細胞内局

在: 核内バスケットおよび、核膜孔のゲートチャネルへの核入口またはその付近に局在する。、サブユニット: NUP62、NUP54 からの複合体である p62 複合体の構成要素。NUP205 とも相互作用する。、機能: 核膜孔複合体の一部。核膜孔の正しい組み立てに必要。、類似性: 核膜孔相互作用成分 (NIC) ファミリーに属する。、細胞内局在: 核内バスケットおよび、核膜孔のゲートチャネルへの核入口またはその付近に局在する。、サブユニット: NUP62、NUP54 からの複合体である p62 複合体の構成要素。NUP205 とも相互作用する。、

研究分野

タグと細胞マーカー、細胞内マーカー、核、核膜孔、シグナル伝達、タンパク質輸送、核内輸入 / 輸出、エピジェネティクスと核シグナル伝達、核シグナル伝達経路、核受容体、核膜孔複合体

画像データ



NUP93 抗体を用いたラット肝細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。